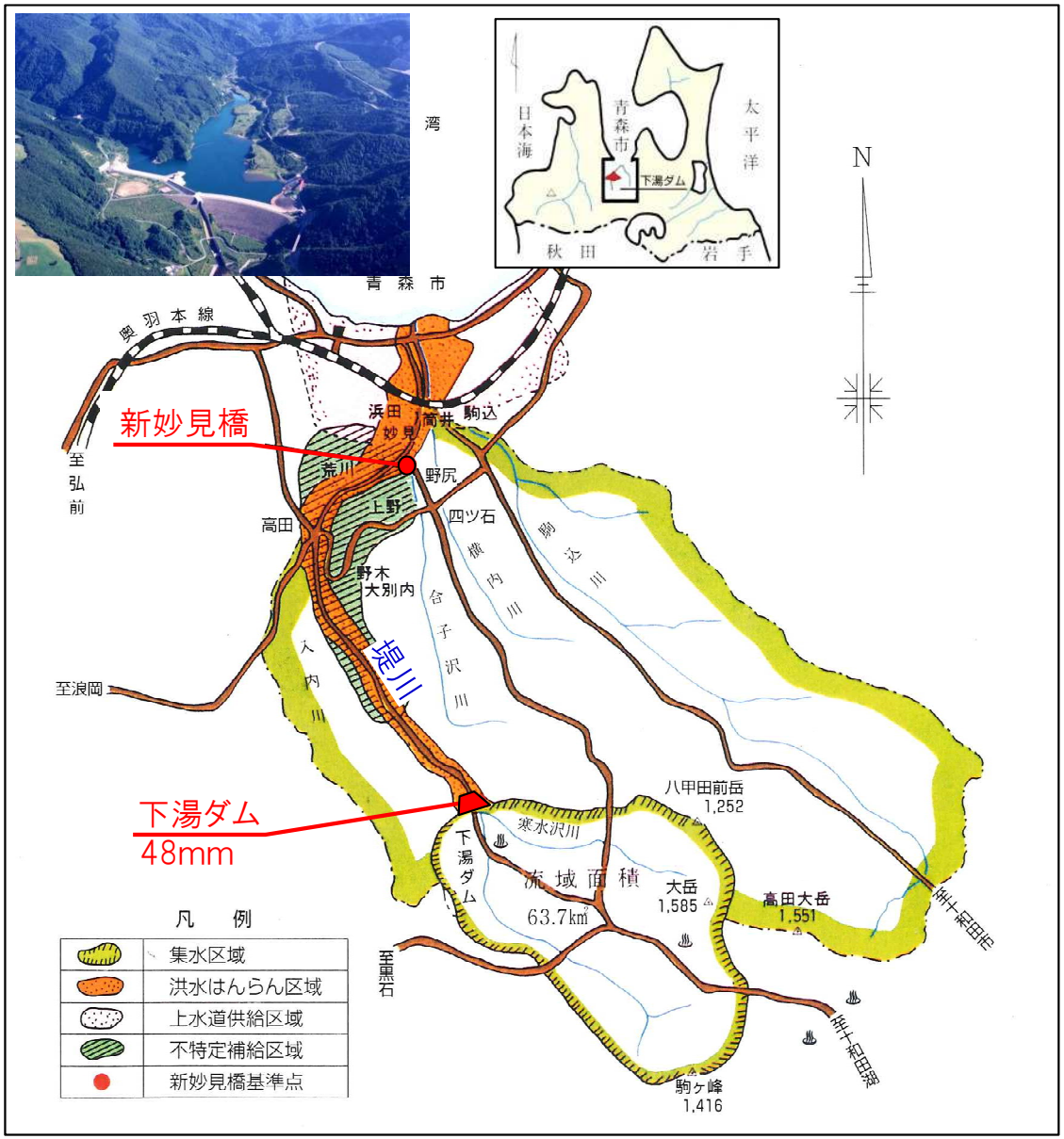
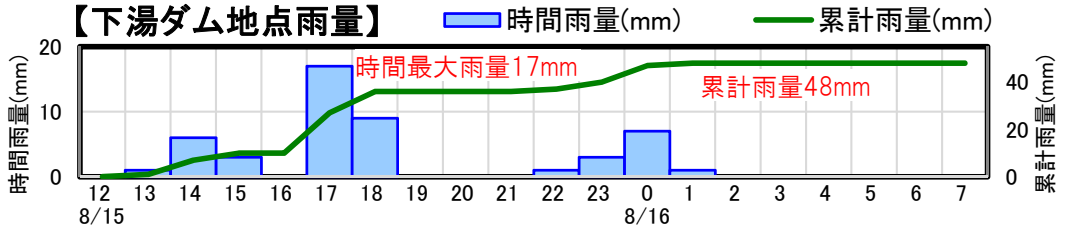
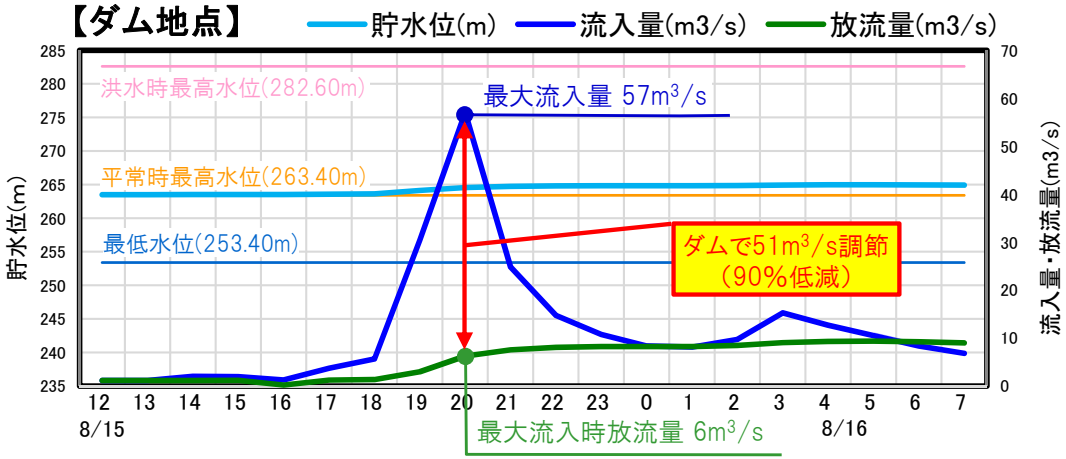
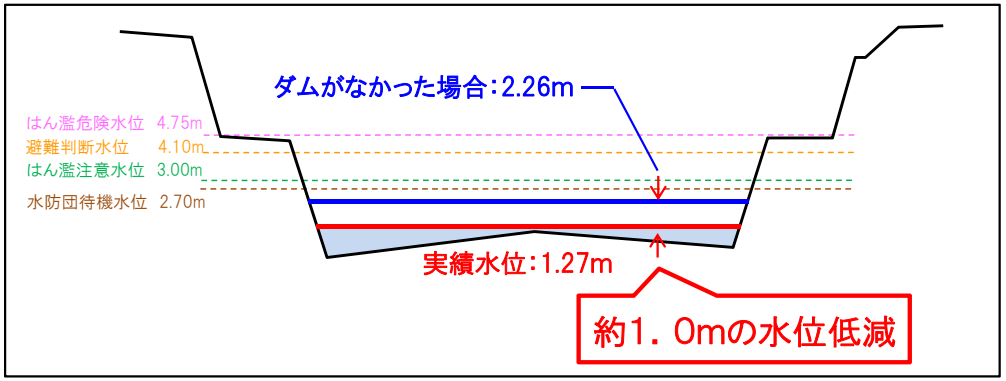
堤川水系　下湯ダムの効果（平成30年8月15日　前線）

青森県

○下湯ダム流域では、平成30年8月15日、前線の影響により、ダムへの最大流入量**57m³／sを記録**。
○洪水調節により**最大51m³／s（90%）をダムに貯留し**、下流河川の水位を低減。
○その結果、新妙見橋地点（青森市妙見付近）で、**約1．0mの水位を低減させる効果**があったものと推測。







新妙見橋地点の水位低減効果